令和４年度　第３回学校評議員会記録

１　日　時　令和５年2月２７日(月)　１3時３０分～ １５時００分
２　場　所　本校校長室
３　出席者
（1）　網走南ケ丘高等学校学校評議員
　　花高 了三様、倉 信一郎様、田中 雄一様、前田 敏行様
⑵ 本校職員
　　校長 渡辺 淳一、全日制教頭 富永　学、定時制教頭　竹内　栄治、事務長　西　佐
４　次第
（1）　校長挨拶
⑵　学校評価について
　　全日制教頭　富　永　　学
　　定時制教頭　竹　内　栄　治
⑶　質疑応答・意見交換
⑷　連絡
⑸　校長挨拶
５　質疑応答・意見交換
- 生徒会の生徒の成長がめざましい。(全日制・定時制)
- 進路指導の方向性は、お金の関係で、進路が変わる生徒もいるのではないか?(全日制)
  →推薦で早く、進路を決める傾向にある。安全志向。
  →チャレンジする気持ちも大切。今後も期待をしている。
- 高校から大学等に、積極的にPRしてみては。文化・スポーツでの推薦を依頼する。(全日制)
- ミニテストの効果は?→特に国語での成果が出てきている。今後は、英語も実施して個々の能力を高めていきたい。(全日制)
- 合宿での学習もすると効果があるのではないか。(全日制)
- ICTの効果は?(全日制)
  →コミュニケーション作りに役に立つ。道具としてはよい。
  →学習ツールだけではなく、大学等に行き、きちんと学ぶ姿勢の生徒を育てなければいけない。
- スクールカウンセラーの役割は?(全日制・定時制)
  →生徒・保護者などに対応していただき、担任・学校を助けていただいた。今後も、利用し、多様化している生徒の対応をしていきたい。
- 各種学校への生徒が増加しているか。(全日制)
  →各種学校や公務員を希望する生徒も多くなっている。即戦力を企業もほしがる。